

114  
A5269

嘗聞西陲交戰已數回速ト固リ逆徒ノ殄滅不日有  
ベシト雖渠亦豫メ通スルモノ有リ若萬一或日ヲ徑過スルニ  
至ラハ或ハ他ノ事變無ラ保ベカラス素ヨリ政府ノ嚴戒ナル  
事變有ルモ憂フコト是ラスト雖其人民ヲ恚メ國力ヲ耗スル  
亦オカラスト夫レ功ヲ既ニ然ルノ後ニ用ルハ之ヲ未形ニ遏絶  
スルニ如カス願クハ弘行内命ヲ奉シ密ニ其地方ヲ巡歷シ  
陰謀ヲ摧キ萌芽ヲ絶テ銃器等ノ密藏有ラザルヤ或ハ  
縣治ノ民心ニ背ケル甚キモノハ之ヲ上告スルヲ得ハ亦以不慮ヲ  
戒ル一端ニ補無ニ非ルヘシ弘行敢テ利達ヲ負テ強ク非ス弘行  
戊辰以來無限ノ恩眷ヲ忝シ自ラ怨ミテ慎ム能ハス罪ヲ

大正十一年四月  
隈侯爵郵寄贈

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 20 1 2 3 4 5 6

聖朝ニ得今ニシテ前途ノ非ナルヲ知ル願ハクハ猶一タヒ命ヲ戎馬ノ間ニ奉スルヲ得以己往ノ汚辱ヲ雪キ 聖恩ニ報セト欲スルナリ弘行戊辰ノ役ニ命ヲ條公ニ受ケ奥地ヲ徘徊スルヤ街道諸藩ニ遊説シ方向ノ正ニ誤ルモヲ諭シ或ハ攻守ノ畧ヲ報シ或ハ賊徒ノ戍衛ヲ解キ遂ニ同行ノ士ハ賊ノ為ニ暗殺セラレ弘行ハ幸ニシテ脱シ復命スルヲ得タリ已ニシテ豆相州ニ暨タル日夜黽勉清廉以宿弊ヲ釐剔スルハ士人ノ知ル所ロナリ曾テ官ヲ辞シ高業ニ從事スルハ當時譏諛大ニ流行シ阿順風ヲ為シ忠直ノ行レ難ク惡黨ノ口獨立ノ業ヲ起レ為ス所有ニト路ニ自ウ分ヲ因ラズ智ヲ謀大却テ敗墮ヲ極ルニ至

熟以ルニ惟生既ニ愆ツ一身去留ニ任セト欲ト惟一老母有テ他ニ養ヘキ助ナク常ニ眼ヲ疾ニ病牀ニ卧シ弘行ノ不富ヲ悲リ弘行孩提ニシテ父ヲ喪ヒ慈母ノ艱難ヲ往テ人ト為ラ得今猶艱難ヲ以之ニ遇ス嗚呼天地ノ間安シク此ノ如キモノ有ニ之ヲ顧レハ悚然トシテ為ス所ヲ知ラス願フハ間下愚誠ヲ矜憐シ叔採ヲ賜ヒ一タヒ清化ニ浴スルヲ得ハ是弘行生前ノ榮ナリ弘行死ストモ老母ハ猶 聖朝ノ恩渥ヲ以天壽ヲ終ルヲ得ニ即折言テ首ヲ隕シテ以テ 聖明ニ報スル有ニ而已矣恐懼懇願ノ至ニ堪ハス頓首

再拜 謹白

十年二月

安永弘行

大隈公閣下

之執事